

# 新大広報

2014年 冬号  
No. 193



**[特集] 新大広報独占取材**

## 学長の「姿」に迫る!!

**[連載]**

**新大図鑑**

**学科のもっと知りたい そこんトコロ!**

**学生Interview!!**

**チャレポ!! (Challenge&Report)**

**ひとりdeli**

**新大広報 編集室便り**





新大生はみんな僕の後輩。

その後輩であるみんなに  
伸び伸びとやってもらいたいし、  
新潟大学を発展させてもらいたい。

たか はし すがた  
高橋 姿

経歴 ●昭和25年生まれ。昭和51年に新潟大学医学部医学科を卒業。平成22年から歯学系長、医学部長、大学院歯学総合研究科長などを歴任し、平成26年2月より新潟大学長。

# 新大広報 独占取材 学長の「姿」に迫る!!

皆さんは学長を知っていますか？今回は、今年の2月に新潟大学長に就任された高橋姿先生にインタビュー。直接お会いしていろいろなお話を伺い、さらに一緒にランチを食べてきました。高橋学長はいったいどんな人物なのでしょう？また、普段どんな仕事をされているのでしょうか？

## —まず、学長の大学生時代について教えてください。

僕は昭和45年に入学したのですが、それは五十嵐キャンパスのオープンで、はっきり言って今みたいな学生の街ではなく、このあたりは農漁村でしたね。医学部だったので周りには途中から旭町キャンパスに引っ越す人もいたけど、僕は五十嵐キャンパスが結構気に入っていて2年間ここで過ごしました。だから入学した年は1年生しかいない学校だったんですよ。部活には先輩がいましたけどね。だから結構楽しくて、いろんな人と付き合いが始まりました。今でも仲良くしている人がいますよ。部活でスキー部とソーシャルダンス部をやっていたので、夏も冬も充実して忙しかったですね。勉強もそれなりにし

ていたけど、試験を落としたこともあるし、留年しそうな時もある。それでも何とか普通に6年で卒業して、国家試験に合格して医者になった。卒業したら地元の群馬に帰ろうと思っていたけど、その楽しい6年間があったから、新潟に残りました。

## —どうして学長になろうと思ったのですか？

医学部を卒業して大学院で働き出すと学生に教える機会が増えて、だんだん教育することにのめりこむようになりました。助手、講師、助教授、教授という形で学生教育に関わって、医学部全体を考えるようになって医学部長をやりました。それから歯学部も含めたもっと大きな組織を考えるようになって医

歯学系長になり、そうすると今度は新潟大学全体のことが気になって…。ということで、最初から学長になろうと思ったわけではなく、自分の仕事が徐々に拡大してって、その中で前学長が任期満了になるにあたって学長になりました。だから学長を目指して一直線なんてことはなくて、課題をどうやって解決していこうかと考えたり、自分の目の前にあるものを解釈したりしていくうちに、結果的に学長という仕事をしています。

## —学長のお仕事はどんなことがあるのですか？

まず、大学全体の運営のことがあげられますね。大学というのは、以前は象牙の塔と言われていて閉じこもった世界の中で研究や学

生の教育をしているという組織でした。しかし、最近では社会とつながっている大学、産学官連携というものが非常に求められています。せっかくやっている研究を地域の活性化や製品の開発につなげられないかといったことを考えています。



## —社会とのつながりが求められるのですね。

学長の仕事として、大学の代表という外向けの顔といったものもあります。新潟を中心として企業や自治体などのさまざまなところと付き合いがあります。いろいろなパーティーにも呼ばれたりします。また、大学の教員は活発に研究をしています。そのため、学会も学内や学外問わずたくさん開かれます。そこで挨拶をさせていただくこともあります。また、うちの大学では海外の大学との大学間協定が少ないことがわかりました。学部間協定は多く結んでいるので、それを大学間協定に切り替える取り組みを行っています。簡単に言うと、学部間での協定では図書館や宿舍などのその大学の施設の利用に制限が出てしまい、せっかく留学するのにもったいない。だから、大学間の協定に切り替えて相互に留学しやすくしようということです。グローバル人材育成の話にもつながるけど、その上で、留学生や外国人の先生をもっと呼びたいと考えています。学食で座ったら隣が外国人だったというような、日常生活で普通に外国人に接している状態にしたいですね。

## —大学内では主にどんなことをしているのですか？

一番は大学改革ですね。新潟大学は地方の大規模総合大学として大勢の学生が通って

います。その学生たちの教育は今のままでいいのか、将来のために何をしてあげればいいのかといったことを理事や副学長、それぞれの学部長と話し合い、大学全体の改革、教育の改革を進めていこうとしています。学生がそれぞれ目標を持って入学してきているのに、中途半端に終わることがないようにと考えています。

## —新大の自慢できることは何だと思えますか？

学生へのきめ細かい対応ですね。他の大学で教えたことのある教員からは、学生に対して非常に丁寧に対応しているとよく言われます。新大は学生の要望を聞くという意味で、学生にやさしいと思っています。学生が問題を起こしたときも、取り繕わずに起こした原因や再発防止を考え、いろいろな形で対応しようとしています。

施設のことについて言うと、附属図書館が最先端の設備を備えていて非常に充実しています。昔は図書館というと静かにしなければいけないイメージだったけど、附属図書館にはラーニングコモンズといってディスカッションの場として使える場所がある。もちろん静かに本を読んだり勉強をしたりするためのスペースもあるから、目的別に使いやすくなっていて、学生が利用しやすくなっていると思いますね。いつ行っても学生がたくさんいるけど、一般の人も多く来ているんだよね。僕も退職して暇になったらここに来てゆっくり本を読みたいと思っています。

あと、特色があるのは災害・復興科学研究所です。災害に関する研究を行う施設は東京大学、京都大学、東北大学にも設置されていますが、この3つはみんな太平洋側にある。だから、日本海側にきちんとこういう施設があるということが大切なんです。東日本大震災のように太平洋側で大きな災害が起きたとき、唯一日本海側にある新潟大学の災害・復興科学研究所がとても重要な役割を担うのです。



## 学長のとある1日

この日の学長は分刻みでいろいろな部署との打合せです。また、この日はリトアニア大使とお会いしましたが、他にも様々な国の方とお会いするそうですよ。

8:00 出勤

9:30~12:00  
全学諸会議(松風会館第1会議室)

12:00 昼休憩

13:00~13:30  
リトアニア大使表敬訪問  
(学長応接室)

13:30~14:00  
研究推進課打合せ(学長応接室)

14:00~14:30  
総務担当理事打合せ(学長応接室)

14:30~15:00  
財務企画課打合せ(学長応接室)

15:00~17:00  
役員打合せ(学長応接室)

17:30~19:30  
危機管理室打合せ(学長応接室)

19:30 帰宅

国際交流関係の記念品。海外の大学や機関からの記念品がずらりと並んでいます。



—これからの新大生に求めるものは何ですか。

もっとやんちゃというか自己顕示欲が強いとか、自分を前に出す人が増えてほしい。新潟県人の特質なのかもしれないけど、良いものを持っているのに表現していないと思う。グローバルについてもそうで、留学などで海外に行ったことのある人はもっとそのことを自慢してほしい。

新大生全員という言い過ぎかもしれないけれど、もっと「俺が、俺が」という人材を育てていきたいですね。そのためには、ある程度自信をつけさせる必要があるよね。空気が何もできないくせに、ということではだめだから。いろいろな企業の方と話をするたびに、『新大生は優秀で活躍してもらっているが、おとなしい』と必ず言われます。もっと自分を表現するとか、アピールすることをしてほしいと思っています。

—高校生までは与えられたことをやるだけだったため、大学生になって自分の考えを口にすることが難しいのではないと思うのですが、学長はどう思いますか。

最近の、グループでディスカッションして結論を求めるような教育システムが浸透すれば大分変わってくるんじゃないかな、と思っています。それによって、自分はまとめ役が上手だとか、良いサポートができてい



**自慢の新潟**

新潟は最近でこそ食の宝庫なんて言われるようになったけど、例えば秋田のハタハタや富山のブリなんかは昔から新潟にもあったんです。実はなんでも獲れちゃうんですね。だからうまいものをたくさん食べることができる。その上、人口80万人の都市があって泳げるビーチまで持っている。こんなところ世界でもそうそうないと思いますよ。

視されていくことを期待しています。ある理事が「日本がワールドカップに安定して出場できるようになったのはJ1ができてからだ」とよく言います。1つのチームを強くするだけではダメで、J1のチームをたくさん作って、それぞれが競い合うことで良いプレイヤーが生まれて、オールジャパンができて、ワールドカップに行けるようになる。東京大学、京都大学だけではダメなんです。新潟大学はどう考えてもJ1のチームですよ。その新潟大学が東京大学にできないことをやっていかなければいけない。京都大学に負けないことをやらなくては行けない。追いつけ追いつけ越え越えの気持ちでやっていく。こういうことを地方にある大学がやっていくことに意味があると思うので、そういう大学にしたいし、僕ひとりが歯ざりしをしてもダメなので、みんなにも頑張ってもらいたいです。

ちょっとかっこよすぎちゃったかなあ(笑)

か、自分自身の発見ができる。そうすると段々と自信がついていく。そういう学びが大切だと思っています。これからは知識よりも、知識と知識をどういう風に組み合わせるのかということがものすごく重要になってくる。実際の講義の中にもそういう形の教育をどんどん取り入れていけば変わっていくと思います。

—最後になりますがこれからの新潟大学についてお願いします。地方の総合大学という形で、役割が一層重

**執務室探検**

学長執務室に行ってきました! 学長の大きな仕事机にはパソコンが二台ありました。中央には大きなテーブルがあり、そこで打ち合わせもするそうです。棚にはたくさんの本や資料、壁には先生の手術中の大きな写真が飾られていました。



執務室で撮影した記念写真▶



▲執務室に飾られていた高橋学長の手術中の写真

**学長とLUNCH in 第一食堂**

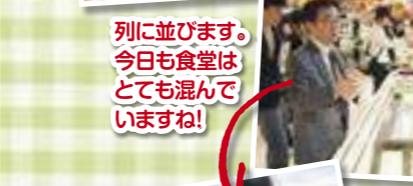
貴重なお話をたくさん聞いたところで、お腹も空いてきました…

そこで、今度は場所を移して第一食堂でランチを食べながらインタビューです!

学長の学生時代の思い出やその素顔に迫ります!



まず、お屋のメニューを選んで…



列に並びます。今日も食堂はとて混んでいますね!



席に着いたところで、学長とのランチタイムスタートです!

最近来てみて驚いたのは副食の種類が多いこと。あとシートにカロリーや塩分が書いてあることに感激しました。そういうことが気になる年齢ですからね。



学生のうちにやっておくとよいことはありますか?

A.旅でしょう。学生にしかできない旅。留学も良いけど、特に目的のないぶらぶらする旅をお勧めします。僕は大学2年生の夏休みにヨーロッパへ行きました。夏休みが終わって戻ってきたらみんなに驚かされた。ただ、皆さんは安全なところに行ってる。こっちがドキドキしちゃうから。

普段心がけていることや毎日意識していることはありますか?

A.一番は健康のこと。コンディションが安定しないと気分も安定しないので。仕事に影響が出てしまうこともあるからね。特に睡眠時間と、休肝日の確保かな。お酒が嫌いじゃないから、つい飲みすぎてしまわないように気を付けています。

対人的には、言葉に気を付けている。怒るのではなくて注意するという形をとるようにしたり、一呼吸おいてからものを言うようにしたりしています。あと、「俺は聞いていない。」とは言わないこと。

新潟大学での学生生活の経験は今の立場にどのように生きていますか?

A.自分を形成してくれた母校に恩返しをしたい、という気持ちがあることかな。僕が学生時代に経験したなかで、うまくいった面はぜひ受け継いでほしいし、よくなかったなという面は直していきたい。そんなスタンスで学長をやらせてもらいたいと思っている。やっぱり大学はものすごく重要な教育機関だと思う。学歴のファイナルになる可能性が一番大きいところで、ここが将来のベースになっていくわけだから、そのベースをしっかり作ってあげられる大学にしたい。

学生時代から今までの人生を100点満点で採点したら何点ぐらいですか?

A.80点と言いたいところだけど75点ぐらいはあげてもいいかな。医療系の人間なので、これまで教育と研究と臨床という3本柱で考えていて、この3つの点数を平均するとこれぐらいかなと今とっさに思った。結構いい点数をあげていいかなと。



まだ終わってないんだけどな…

「姿」という名前は珍しいと思うのですが、由来はどういったものですか?

A.よく聞かれます。父に尋ねると、自分で考えるように言われました。父にはどうも教えてもらえませんでした。が、何となく分かってきました。「姿」という言葉は「姿形」の「姿」だけけど、「姿勢」という言葉もあるように、どうやってものに向かっていくかという意味がある。人生を生きていく上で軸がぶれないようにして生きなさいという願いが込められているのかなと思います。珍しくて覚えられやすい名前なので、そこはうんと得をしていますけど。

学生時代に好きだった本や、読んでおいた方がよい本はありますか?

A.好きだった本は「アルト・ハイデルベルグ」。この本を読んで地方の大学に行こうと思いました。また、本は特定のジャンルとかを決めなくてたくさん読むといい。40、50代になってからもう一度読み返してみると新たな発見ができますから。

新大広報学生編集スタッフと一緒に食事をして初めての感想は?

A.始めはスタッフのみんなが緊張しているのが分かって、学長ってこんな感じに緊張されるのか、と思いました。僕の考え方は「偉い人は偉い」という形は良くない。誰でも意見を言えるのが大切だと思っています。ただ、みんなが同じ立場になってしまっても危険で、責任者がわからなくなる。だから、トップは決まってる、その勾配がちょうど良いバランスになっている形がいい。大学の最終責任者としてそのような形を作っていきたいと思っています。そして学生たちともそんな関係になっていきたいですね。

普段、なかなか会うことのできない学長のお話、いかがでしたか? 学長の素顔、先輩としての想い、そして学長としてどのように考えているか。その「姿」についてお伝えしてきました。みなさん、もう新潟大学長の名前は言えますね!

新大図鑑は、大学の中にある気になる場所・モノと、それにまつわるエピソードや歴史を紹介するコーナーです。

今回は、2014年6月をもって17年にわたる再開整備計画が完了した新潟大学医歯学総合病院へ取材に行ってきました！新しく導入された医療ロボット「ダヴィンチSi」や病院長に伺った病院のアレコレを紹介します！！

## 【新潟大学医歯学総合病院】

### 理念と目標

医歯学総合病院は「生命と個人の尊厳を重んじ、質の高い医療を提供するとともに、人間性豊かな医療人を育成する」ことを理念として掲げている。さらに、この理念のもとに「患者本位の安全・安心な医療提供」「質の高い医療人の育成」「高度で先進的な医療の実践」「地域との連携」「病院運営の適正化と効率化」の5つの目標がある。これらには、特定機能病院\*としての目標や大学病院という県内唯一の医療者育成機関としての目標、それらの基盤として病院運営にかかわる目標が定められている。また、ただ医療を受けるのではなく、自らの治療法の選択などに積極的に関与するという、患者さんも医療チームの一員であるという考えのもと、「患者の権利と責任」において、「医療者と協力し、自らの医療に積極的に参加する責任がある」ことを明記している。

※特定機能病院:診療科数や病床数、設備など様々な要件を満たし、高度医療の提供・開発・研修ができる病院として厚生労働大臣が承認した病院

### 医療人の育成

今年6月に、「新潟医療人育成センター」が完成した。医師だけでなく、医療に関わるすべての人＝「医療人」を育てるという理念がこの名称に込められている。施設にはシミュレーション室があり、実際に患者さんを診る前に実践的な練習を繰り返し行える。複雑化してきている現代の医療では「チーム医療」という考えが基本となる。医師や看護師、その他複数の職種で構成された「チーム」で患者さんの治療にあたることである。このような背景のもと、医療人には医療に関する知識だけでなく、チーム医療を行うためのコミュニケーション能力や協調性が求められる。

### 環境整備

患者さんにとって通いやすい病院にするために、病院の正面にロータリーを作り、2014年6月半ばから、バスの乗り入れを開始した。病院が高台にあるため、今まで患者さんは市役所前や東中通から坂道を歩かなくてはならなかった。しかし、バスが病院の入り口のすぐ前まで通るようになったため、患者さんやそのご家族、また働く職員にとっても大変便利になった。ちなみに病院長も新潟駅に行くときには利用することがあるそうで、タクシーよりもずっと便利になったとのこと。これからさらに利用しやすくするべく、本数の調整も行っていくそうだ。



病院の再開発について説明をする鈴木先生

### 地域との連携

ひとつの病院の病床数や、医師1人が提供できる医療には限界がある。医歯学総合病院は平成17年度より「赤ひげ医療プロジェクト」という事業を立ち上げた。このプロジェクトは「赤ひげチーム」を担う医療人を育成するとともに、地域医療に対し大学病院としての支援体制を新たに構築することを目的としている。「赤ひげチーム」とは、地域のすべての患者さんを1人で担うことができる赤ひげ先生という架空の人物がモデルとされている。県内外の関連病院も含めて、みんなで連携し、チームで赤ひげ先生のようにという医療チームのことである。例えば、連携テレビシステムである。このシステムを用いれば瞬時に病院間でつながることができ、遠く離れた病院でも高度な専門医の指導のもと医療を提供できる。さらに、検査結果やレントゲンの画像なども画面を通じて共有し合える。

### 理想とする病院像

一番大事なのは患者さんやご家族にとって良い病院であることです。安全で安心な医療を提供できる、職員は患者さんの様々な話を聞いてくれる、せっかくなら受診や入院をするなら病院の中もわかりやすく、きれいだと嬉しい、そういったいろいろな意味での良い病院です。また、働く人たちにとっても良い病院でなくてはなりません。高度な医療を学べる環境は医師のモチベーションの向上につながります。自分のやりたい医療ができ、働き甲斐を感じられるということも大切です。患者さんが元気になって退院し、治療に関わったすべての人たちが「ああ、良かったな」と思える、そういう病院にしたいですね。

理事(病院担当)／医歯学総合病院長 鈴木榮一先生



## 【ダヴィンチSi】

ダヴィンチSi(以下、ダヴィンチ)とは、内視鏡手術の際に用いられる医療ロボットである。現在、一般消化器外科、胸部外科、泌尿器科及び婦人科など多領域で用いられており、開放手術が難しい体の深部にある臓器の手術で非常に有効だ。ダヴィンチはロボット本体と操作台、助手用のモニターなどで構成され、術者はケーブルでつながった操作台に座り、映し出される患部の3D画像を見ながら遠隔操作で手術を行う。

ダヴィンチを用いた手術はこれまでの内視鏡手術にロボットの機能を組み合わせた手術である。機器が患者さんに適切にセットされているかどうかでその手術の進行が左右されるので、セッティングには細心の注意を払う。また、一般的な開放手術に比べ、体に小さな穴を開けるだけですむため、傷口が小さく患者さんへの負担が少ない。さらに、手術中の出血量が少なく、術後の疼痛を軽減できる、合併症リスクを回避できるといったメリットがあり、回復も早く早期の退院が可能となる。

医師の養成機関である大学病院での導入は、将来の高度医療を担う人材養成のためにも必要不可欠である。さらなる高度医療の実現に向けた研究に大いに役立ち、現役医師のモチベーションの向上にもつながってくる。

### 遠隔手術の可能性

遠隔手術の実現は外科医不足解消の一端を担う可能性を秘めている。将来的にはダヴィンチのような医療ロボットを用いることで、ある病院の手術室にいる術者が遠く離れた他病院にいる患者を遠隔手術できるようになるそうだ。しかし、現在のダヴィンチはケーブルでつながる状態での使用しか認められていない。遠隔手術の実現に向けて、それらの解決が今後の課題となっている。



ロボット本体には3本のアームと1本の内視鏡用3Dカメラが装着されている。



ダヴィンチの操作台。映し出される3D画像を見ながら遠隔操作を行う。

## 院内コンサート

医歯学総合病院では、本学卒業生からのご寄付をもとにグランドピアノを外来診療棟のエントランスホールに設置したことをきっかけに、2013年8月から年に4回定期的なコンサートが開催されている。患者さんに安らいでもらうことを目的としていて、100人から150人ほどの患者さんとそのご家族が集まる。コンサートはクラシックや唱歌、童謡などの馴染みのある曲をプロの演奏家や有志の患者さんが演奏したり、学生のサークルが合唱したり、さらには能まで行われている。「このコンサートは病室を出る良いきっかけになった」「入院生活に変化をつけてくれた」と患者さんからの評判も上々で、今後は出演者も院内・学内から希望を募り、より気軽に足を運べるコンサートを企画していくそうだ。



### コラム

## 海のみえる図書館

東棟12階、海を望むこの図書館は、晴れた日は、佐渡や粟島、さらには朝日・飯豊連峰も見えらるほど景観が良い。利用時間は平日の10時～16時で、ボランティアにより運営されている。本は医学書から小説、漫画まで様々なものが取り揃えられていて、患者さんはもちろんのこと、ご家族の方やお見舞いに訪れた人も気軽に利用できる。



取材した日は曇りで、佐渡までは見えませんでした...

# 学科四 もっと知りたい そこへトコロ!

## データで知ろう 機能材料工学科の そこへトコロ!

### 1. 専門授業

- 基礎量子力学
- 材料評価学
- 機能性高分子材料 など

### 学生コメント

機能性高分子材料では、有機高分子工業に使用されている機能性を持った天然高分子材料の様々な応用について学びます。

### ちなみに...

実験では電気炉を使うこともあり、なんと1300℃もの高熱が出せます!

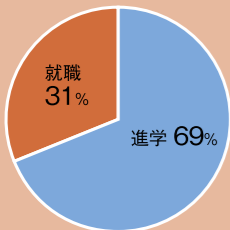


### 2. 取得できる免許・資格

- 高等学校教諭1種(工業)
- 安全管理者(2年の実務により申請可)

### 3. 卒業後の進路内訳

(工学部機能材料工学科HPより)  
平成25年度



### 学生コメント

他学部 비해多くの人が大学院に進学し、4年次からの研究を続けることが多いそうです。

# 工学部 機能材料工学科

## 機能材料工学科はこんなトコロ

機能材料工学科は、物理と化学を統合した「材料科学」という分野を学んでいます。物理と化学の知識を基に新しい材料の開発、またそれはどのような新しい特徴を持つようになったのかを調べ研究します。1学年の人数は50人程度です。1年次で主に教養科目を学び、2年次で材料科学の基礎を学びます。3年次になると「材料物性工学コース」「材料開発工学コース」の2つに分かれ、4年次でそのコースの研究室に配属されより深く学びます。

※材料物性工学コース：物性系と略され、物理学が中心  
材料開発工学コース：開発系と略され、化学が中心



物質合成に使うテトラアーク溶解炉

## 印象に残っている授業「機能材料工学実験Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」

二人とも、機能材料工学実験をあげてくれた。これは、3年次に2つのコースに分かれた後の最初の実験の授業である。Ⅰ・Ⅱは3年生第1学期に、Ⅲ・Ⅳは第2学期に開講され、材料科学や材料工学に必要な学力と技術の基礎を身に付けることを目的としている。「物性系では、金属に電気を流すことによってどんな現象が起こるかを観察したり、パソコンを使って機器を動かしたりする」と福原さん。開発系の芳賀さんは「担当の先生によって異なるテーマを学べるので、様々な実験をすることが面白かった。鉄に含まれている炭素の濃度による強度の違いを調べたり、植物・卵などから成分を取り出して分析したりする」と語ってくれた。

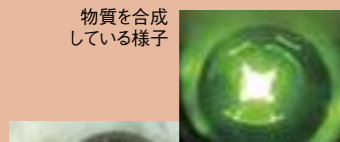
## 勉強を通しての意識の変化

二人とも身の回りの物について意識するようになったそうだ。福原さんは「普段使っている電化製品がどういう構造になっているか、考えることが多くなった。例えば冷蔵庫の場合、どういう仕組みで冷やしているか興味をもつようになった」と語ってくれた。芳賀さんは「身の回りにある洗剤の成分を見るようになった。授業で聞いたことがある成分が表示されていたりするので、それを見つけるとおもしろい。ちなみに、台所用洗剤とお風呂用洗剤の成分はそんなに変わらない。」と語ってくれた。

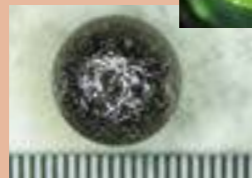
## 卒業後の進路について

二人とも大学院進学を考えているとのこと。福原さんは「今、研究室で行われている『幾何学的フラストレーション\*がつかると新しい物性』というテーマを大学院で深めていきたいと考えている」と語ってくれた。芳賀さんは、「研究室配属はこれからだが、現段階で人工光合成\*について興味がある。水を水素と酸素に分解する触媒の作製や、光を使ってそれができないかという研究をしたいと考えている」と語ってくれた。

\*幾何学的フラストレーション：結晶構造の幾何学的特徴によって安定状態がユニークに決まらない状況。これまで知られていない全く新しい物性が期待されている。  
\*人工光合成：植物の光合成とは、太陽の光エネルギーを化学エネルギーに変換する明反応と、そのエネルギーを利用して二酸化炭素から有機物を合成する暗反応の2つがある。人工光合成とは、これらの反応を植物の仕組みを応用して人工的に再現する技術のこと。



物質を合成している様子



作成したフラストレーション化合物



ハガチカコ  
**芳賀 千香子**さん  
(材料開発工学コース 3年)



フクハラケイ  
**福原 慶**さん  
(材料物性工学コース 4年)

物理と化学、  
両方の視点から

材料科学を  
考えます

新潟大学には9つの学部があり、そこからさらに29の学科・課程に分かれます。このコーナーでは、その数ある学科・課程の中から2つにスポットを当て、そこで頑張る学生に学科の魅力を教えてもらいます! 今回は工学部機能材料工学科と経済学部経営学科の学生にお話を伺いました。

# 経済学部 経営学科

## 経営学科はこんなトコロ

経営学科は1学年100人前後と人数の多い学科であり、その中で企業経営、公共経営、会計・税務といった3つの専門領域に分かれています。経営を専門とした場合、実際に存在する企業を例に挙げながら組織での経営を学び、会計学を専門にした場合は、財務諸表という企業の赤字や黒字などが数値化されたものを分析して、その理由や企業が今後どうなるかなどを学びます。1年次に必修科目「会計学概論」を履修し、2年次から専門領域に分かれて専門知識を学びます。3、4年次では演習や卒業論文を通して、知識を活用し問題を解決する力を養います。

## ゼミについて

経営学科では、ゼミといって、テーマごとに分かれ少人数でディベートやプレゼンを行う。松田さんのゼミはマーケティング専門で、マーケティングの基本や企業家がビジネスをしていく上で必要なことが書かれた参考書を、各自で章ごとにまとめて毎週発表している。こうしてプレゼン能力を養い、さらにマーケティングの基礎知識をインプットする。そしてそれをビジネスプランコンテストや企業とのコラボレーションといった形でアウトプットするという。須田さんのゼミでは、まず2年次に履修した「財務会計論Ⅰ・Ⅱ」の内容を復習することで知識を深めた後、将来就きたい職業や産業について、財務諸表を使って利益の伸び幅などを分析して1週間に1人ずつプレゼンをしている。こうして企業についての情報をゼミのメンバー同士で共有することによって、様々な企業について知ることができ、将来的に就活にも役に立つという。また、経営学科では2年次からでもゼミに参加することができる。

## 勉強を通して変わったこと

松田さんは「今まで何気なく見ていた商品の、他と比べて優れているところや工夫をしているところといったその企業独自の戦略的部分が見えるようになってきた」と語ってくれた。例えば、ペットボトルのラベルに人気キャラをプリントする、おまけとしてキーホルダーをつけるといったことだ。須田さんは「財務諸表の見方を勉強することで、経済新聞を読んだときにその企業の赤字や黒字の理由が見えてくるようになった」とあげてくれた。また、今後規模が拡大していきそうな中小企業や、反対に縮小していきそうな大企業など企業の今後が見えてくるようになって、大企業だから安心、中小企業だから不安というような従来の認識にとらわれることがなくなったという。



マツダユウタ  
**松田 悠太**さん  
(3年)

企業の販売戦略が  
見えてくるように  
なりました



スダノゾミ  
**須田 望実**さん  
(3年)

企業の経営状態の  
理由と将来性が  
見えてくるように  
なりました

須田さんのゼミの様子。  
発表者の言葉に  
真剣に耳を傾けている

## データで知ろう 経営学科の そこへトコロ!

### 1. 専門講義

- 経営戦略論
- 租税理論
- 経済学特殊講義 など

### 学生コメント

経済学特殊講義では、毎年大手証券会社の方を講師に招き最新の金融市場を講義していただきます。

### 2. 取得できる資格・免許

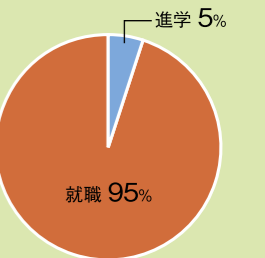
- 高等学校教諭1種(商業)
- 簿記

### 学生コメント

検定簿記、中級簿記といった講義で資格試験の対策を行うことができます。

### 3. 卒業後の進路内訳

(経済学部HPより)  
平成22~25年度



松田さんのゼミの様子。パワーポイントを使うことでプレゼン能力を養う目的も



# 自分の 学生 Interview!! 居場所

大学生活を送る上で、やりがいや目標を持って活動している、輝く新大生を紹介するこのコーナー。  
今回は、ボランティアサークル「ささだんご」に所属し、被災地におけるボランティアとして自分の学ぶ医療の知識を生かした活動を行っている渡邊万央さんにお話を伺いました。学外での活動に自分の持つ知識を生かすことで得られるものとは？

# Wao

ボランティアサークル「ささだんご」  
医学部保健学科の学生が主体となって活動しているボランティアサークル。主に東日本大震災の被災地で医療の知識を生かし現地の方々の支援を行っている。

## 専門知識を生かす活動。得るものは全て、将来に生きてくる。

医学部保健学科  
検査技術科学専攻4年  
**渡邊万央**(ワタナベマオ)  
山形県東田川郡三川町出身  
将来医療現場で働くために  
日々奮闘中です!



「熱中症」について健康教室を開催している様子



二本松市大平地区にある集会所前での活動メンバーの集合写真

### QUESTION

#### ● 新大の好きな場所…研究室

部屋の前を通ると、ここで頑張ったなど大変だった研究活動のことを思い出して、辛い時でも頑張ることができます。

—まず、ボランティア活動をしようと思ったきっかけについてお願いします。  
実は高校生の時からボランティア活動はしていました。いろいろな人とかわる機会があるボランティア活動をすることで、自分から人と話ができるようになりたいと思ったんです。大学に入ってからボランティア活動は続けようと思っていて、このサークルが医療にかかわるボランティア活動を主にやるということだったので参加を決めました。いずれ医療の現場で働くこと決めていたので、医療に携わる者として、人との接し方をどのようにすればいいのか学びたかったんです。

—大学で学んだ知識を生かして実際にどんな活動をしましたか？  
熱中症予防を現地で呼びかけたことですね。勉強したことを基にみんなで紙芝居を作って発表したり、現地の方ひとりひとりと直接話をして、その会話の中で説明したりしました。熱中症の症状も、ならないための予防策やなってしまったときの応急処置の仕方も、みんながわかっていると思うんです。でも、熱中症になる人は減っているわけじゃないですよ。わかっているけど実践できていない、自分は大丈夫だと思い込んでいる、という人が多いんです。だから、知識をただわかりやすく教えるというより、生活の中に取り入れてもらえるようにしたいと思ったんです。「どんな生活していますか」といった話から、「どんなふうに熱中症予防していますか」と話を繋げて、その人の生活の中で効果的な予防策を伝えるようにしました。

—単に何かを教えるだけでなく、お互いのコミュニケーションにもなっているとどこがすごくいいですね。  
そうですね。大切なこともよく伝えられましたし、私の知識が実際に役立って嬉しかったです。それに大学の勉強だけではこ

うやってコミュニケーションをとりながら人に教える機会はめったにないのでよい経験にもなりました。

—そういった専門知識を生かした活動を行って、良かったと思うことは？  
様々な分野の人と意見交換する機会があるので、それを通して自分の学んだ知識がより定着したことでしょか。講義の内容は復習しますが、どうしてもテスト前に詰め込みがちになって、そうして身につけた知識は忘れやすくなってしまおうと思います。しかし、この活動をやっていると、学んできた知識を活用する場があり、そして、その知識をどのように人に伝えるか、どう活用していくかを意見交換し合って考える機会があります。ちょっとずつ、前回よりも良くしようと、みんな忙しい中集まって学んだことはなかなか忘れないですね。

—現地に行って初めて気づいたことは何かありますか？  
「被災地での生活」という印象や想像、知識だけではわからないことがたくさんあると知りましたね。また、話してみても初めて、この人は愚痴を聞いて欲しかったとか、現地の人が求めていることとこちらが考えていることは同じではないんだと思いました。

—その経験から意識し始めたことは何かありますか？  
今まで相手の立場になって考えることが大切だとずっと思っていました。でもそれは簡単じゃないんです。自分がこうされたら嬉しいだろうなと思うことを相手にやっても、相手にとって嬉しいとは限らないということにこの活動を通して気づきました。だから、元気になってほしいとか、笑顔になってほしいとか、こちらのそういう思いを押しつけるのではなく、相手が求めていることに気づける、相手のことを配慮できる人になりたいと思うようになりました。

それは医療の現場でも同じだから、これからも意識し続けてやっていきたいと思います。

—ボランティアでの専門知識を生かす活動は、自分の勉強にも役立っていますね。  
そうですね。私はそれがたまたまボランティアでしたが、アルバイトとか趣味の場とか、人によって色々あると思います。しかし、自分の専門分野を生かしながら自分とは異なった考えを持つ人たちと話をすることは、とてもおもしろいですね。

—具体的に、どんな時にもおもしろいと感じますか？  
私が専攻している検査の分野は、どちらかというと病院の裏方として働く仕事なので、人と直接向き合う機会が少ないんです。だから、知識をどのように伝えるか、という場面で「その言葉だと、伝わりにくいのでは？」と看護を専攻している人に指摘されることがよくあります。看護の分野は、人と向き合うことが多いので慣れているんです。でも、自分たちもそう言われることで気づいて、そこで学ぶことができます。そうやって、自分の知らない知識を得られたときはおもしろいと感じますね。

—では最後に、専門知識を生かした活動をしてみての感想をお願いします。  
この活動を行ったことで、相手が求めていることに気づけるように心がけたり、専門外の知識を得ることができたりして、とても良い経験になったと思います。個々の専門知識を生かせるところは違っても、意見を交わして、それぞれの知識をお互いに学ぶことができれば、補い合えることができると思うんです。こうしたことは、実際に働く現場でも生きてくることなので、経験できて良かったなと思います。普段通りに講義や実習を受けるよりも価値あるものを得ることができました。

#### インタビューを終えて スタッフの感想

普段の生活ではあまり生かすことのできない専門知識を生かせる活動を行ったことで、人の役に立ち、同時にいろいろなことを学ぶことができたのだと思います。皆さんも自分の知識をどんなことに生かせるのか考えてみてください。それは周りの人と、そして自分にとってもプラスとなることだと思います。

このコーナーは新大広報学生編集スタッフが新大の部活・サークル活動を体験し作成した、チャレンジ魂あふれるレポートである!!  
今回は演劇研究部へGO!! 運動不足の学生編集スタッフよ、走れ、飛べ、全身で表現しろ!!

## 演劇研究部

Report ◀

演劇に必要な技能を養うトレーニングを体験させていただきました!!

結構キツイ!



Jump!

お綾よ親にお謝りなさい、農商務省特許局…

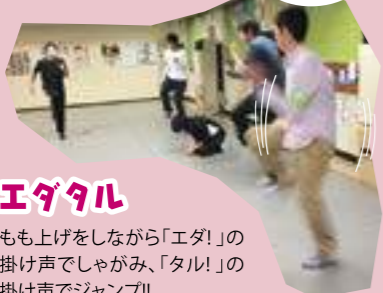


### 発声練習 (脱力発声)

ただ寝ているように見えますが、発声練習中です!! 部屋が震えるほどの音量と迫力をお伝えできないのが残念!

### エダタル

もも上げをしながら「エダ!」の掛け声でしゃがみ、「タル!」の掛け声でジャンプ!!



### ポートレート

決められたお題を素早く体で表現します!! 舞台上にすることを想定して、わかりやすい表現と客席から見たときのバランスを考えるとではなりません!!

### 本館図書館



### 早口言葉

早口言葉が多く使用された台本を輪読していきます!! 台詞をはっきりと早く、さらに感情をこめて読むのは至難のワザ!!

### 立ち稽古

稽古でも全力!! 思わず見入ってしまいます!!



### スタッフ感想

私は早口言葉の練習も何度も噛んでしまったのですが、優しく

サポートをしつつ全くつまらない部員の皆さんには圧倒されました。また、トレーニングのときは明るく和気あいあいとしていましたが、立ち稽古になると皆さんとても真剣な顔つきになりプロ意識を感じました。部員同士で意見や指示を出し合っていて、1つの劇を「全員で」作り上げようとする想いが感じられる素敵な部活でした。



スタッフ評価 1…まったく 2…少し 3…ふつう 4…かなり 5…はげしく

▶ Interview



●部長2年 小暮美希さん



●副部長2年 石川 湊さん

**Q.部員数と活動日、活動場所を教えてください。**  
小暮●月・水・金曜日の午後5時から午後9時まで、内野駅近くの西区役所西出張所分庁舎で活動しています。石川●部員数は現在24名で、男子が14名、女子が10名です。  
**Q.入部のきっかけは?**  
小暮●新歓公演で見た劇の雰囲気も部活動自体の雰囲気も楽しそうで、ここでなら楽しく演劇に取り組めると思い入部しました。  
**Q.舞台道具や衣装はどう調達していますか?**  
石川●最初にどんな舞台にしたいかを決めて、それから舞台の雰囲気に合う大道具や小道具を自分たちで作っていきます。設計図も自分たちで描くんですよ。小暮●衣装は古着屋やリサイクルショップなどで揃えています。揃えられない場合は布を買ってきて自分たちで作っています。  
**Q.公演について教えてください。**  
小暮●夏と秋の年2回、定期公演を学外の大ホールで行っています。公演後にお客様や先輩方から褒めていただけるのが嬉しく、頑張ってきてよかったと思える瞬間です! 石川●大勢のお客様が目の前にいて、私たちの演技で笑ってくださったりするのがとても嬉しいです。  
**Q.ズバリ、演劇研究部の魅力は!?**  
石川●より良い劇にするために、先輩・後輩関係なく本音で話し合えるところです。小暮●部員全員で協力してひとつの舞台を作り上げていくところです。広報活動などを通して学外の人たちと繋がりをもてるのも大きな魅力です!

演劇研究部は、夏と秋の年2回の定期公演に向けて活動しています。演技だけでなく、自分たちで舞台装置や衣装、ポスターを作ったり、照明を考えたりと様々な経験ができる楽しい部活です!



【演劇研究部公式サイト】  
<http://www.gekiken.com/>



※掲載情報は平成26年10月現在のもの



※delikatesse(独)=美味しいもの



しょうがたっぷり!

### 生姜とツナの炊き込みご飯

- (1合分) (計147円)
- 米…1合 (32円)
  - ツナ缶…1/2~1缶(お好みで調節) (1/2缶 66円)
  - 生姜…1/2かけ (25円)
  - 酒…大さじ1 (6円)
  - しょうゆ…大さじ1 (14円)
  - 顆粒だし…1g(ティースプーン1/2程度) (4円)



しょうがたっぷり!

### 冬野菜のスープ

- (2杯分) (計135円)
- 大根…160g(中サイズの1/4) (39円)
  - 白菜…80g(大きな葉2枚ほど) (13円)
  - ニンジン…1/4本 (12円)
  - ネギ…1/4本 (17円)
  - 生姜…1/4かけ (13円)
  - コンソメ…2g(ティースプーン1杯程度) (8円)
  - ベーコン…12g(10cm程度のベーコン2枚分) (33円)
  - 水…480ml
  - 塩、コショウ…少々

ひとりdeliのコーナーでは、多忙な毎日を送る新大生へお手軽レシピを紹介し、食に関する悩みを解決しちゃいます。今回は、新潟の冬に負けないよう、体があたたまる料理を2品紹介します。冬が旬の食材や野菜の栄養を逃さない調理法、生姜の効能にも注目です。

新潟は寒いから栄養があって体があたたまる料理を作りたい…!

冬は寒くて苦手な古井さん



### 生姜の効能

生姜は体をあたためてくれる食材です。また、血行促進や風邪の初期症状の緩和、免疫力を高めるといった効果もあるので、寒い冬にぴったりですね!



- ①お米をとき、水に20分ほどひたしておく。
  - ②生姜の皮をむき、千切りにする。
  - ③炊飯器にお米、生姜、ツナ缶(汁も)、酒、しょうゆ、顆粒だしを入れ、1合の線まで水を入れ軽く混ぜる。
  - ④あとは通常通りに炊けば完成!
- Point!** 好きな具材を入れても良い!そのときはお米と混ぜずに③の後にお米の上のせて炊くこと!

野菜の量はこれくらい!



- ①大根とニンジンの皮をむき、薄し半月切りにする。
  - ②鍋に水と①を入れ、火にかける。
  - ③白菜とベーコンを短冊切り、ネギを小口切り、生姜の皮をむいて千切りにする。
  - ④②の鍋に白菜→ネギ→生姜→ベーコンの順に入れる。
  - ⑤コンソメを入れ、ふたをして沸騰するまで強火で煮る。
  - ⑥沸騰したら吹きこぼれない程度の火加減にし、野菜がやわらかくなるまで30分ほど煮る。
  - ⑦塩、コショウで味を調えたら完成!
- Point!** コンソメは少ない方が野菜の甘みを感じることができます!



### コラム1 冬が旬の食材

せっかく料理をするのなら、旬の食材を使いたいですよね。そこで冬が旬の食材を紹介します! 野菜ならば、野菜スープでも紹介した大根や白菜、ネギなどが旬です。他にもキャベツ・ゴボウ・ブロッコリー等が挙げられます。特に根菜は体をあたためてくれます。また、果物ならリンゴやミカン、魚介類ならサバやブリ、甲殻類(エビ等)、貝類(シジミ等)が旬になります。

### コラム2 野菜の栄養を逃さない調理法

野菜にはそれぞれの野菜に合った調理法があります。葉物野菜はスープにすると、溶け出してしまった葉物野菜のビタミンもしっかりと摂ることができます。ニンジンやブロッコリー、アスパラガス等の固めの野菜は蒸すと栄養を閉じ込めることができます。また、色の濃い緑黄色野菜は油と一緒に調理するとビタミンの吸収率がアップします。

今回の編集室便りは、今号から新たに学生編集スタッフに加わった方の意気込みからスタート！さらにフレッシュな彼らに新大名物の食レポートをお願いしちゃいました！今回も内容盛りだくさんでお届けいたします！

## 新スタッフが食す！新大の名物！

今回は生協購買部で販売されている新大名物(新大オリジナルのお菓子)を実際に食べてレポートしてもらいました！

### 難波 勇太

新大広報をより多くの人に手に取ってもらい、おもしろいと言ってもらえるよう、身近で読みやすい記事をお届けしていきたいです。よろしくお願いします！

### 渡邊 侑奈

普段は気づけないような新大の魅力を発見しながら、それをみなさまにわかりやすく発信できるように、楽しい記事を作りたいと思います。文章力の向上も目指して頑張ります！よろしくお願いします。

### 石戸 亜利咲

受験の時からずっと読んでいた新大広報に自分も関わられるようになってうれしいです。頑張ります！



新たなメンバーが加わった  
新大広報をよろしくお願いします！

髪切りました！

### 山口 広大

新大広報の片隅に自分の名前を刻めて光栄です。学内の情報を一人でも多くの人に、できるだけ多く、分かりやすく伝えたいです。よろしくお願いします。

### 古井 璃紗

受験生のときに読んでいた新大広報の制作に自分も関わることができて嬉しいです。作り手になってみると、締切に追われたり表現の仕方に悩んだり大変なこともあります。多くの方が読んでくださるのを信じて頑張ります。

さらに、

食レポートにも初挑戦！

## 新大 饅頭

新潟大学五十嵐キャンパスの近くの内野にある和菓子屋さんと提携して開発された饅頭です。皮にはコシヒカリ粉50%を使用しています。

米粉を使って作られた生地が非常にしっとりしています。クルミ餡は甘すぎず、クルミの食感も楽しめるので幅広い年代の方に受け入れられそうです。帰省時のお土産にぴったり！(古井)

## 新大 ドーナツ

### プレーンとチョコを試食

しっとりとした食感が印象的。プレーンは甘さが少し控えめです。チョコの方は舌触りや食感がガトーショコラに近い感じ。甘さはちょうどよく、飲み込んだ後もチョコの風味が残りました。米粉を使っているため、1つでも食べ応えがあります。小腹がすいたときにおすすめです。(山口)

### 抹茶を試食

油で揚げていないため脂っこさがなくヘルシーで、それでいて生地がともしっとりしていました。抹茶の風味がドーナツ本来の甘みをより引き立てていて、おいしかったです！(難波)

新大ドーナツは、新潟県産コシヒカリ100%の米粉を使用した焼きドーナツです。熟練パティシエがひとつひとつオープンで丁寧に焼き上げました。プレーン、チョコ、バナナ、抹茶の4種類の味があります。

## 新大アイス

農学部附属フィールド科学教育研究センター村松ステーションで飼育されている牛から取れた牛乳を使ったアイスです。ほかにもアロニア味とエコマ味があり、全3種類です。

アイスクリームを想像していたら口の中でシャーベットやかき氷のようにすぐに溶けてしまっぴっくりしました！これは初めての食感です。それにミルクの味がとても濃厚でおいしかったです。また買いたいなあとと思います。(石戸)

サツマイモで作った餡をパイ生地で作ったパイ生地をたっぶり使っているの、口に含んだ瞬間すぐにサツマイモだとわかるくらいに濃いです。生地が崩れやすいので、食べるときは散らからないように注意してください。(山口)

新潟市西区で採れたサツマイモ「いもジェンヌ」をつかったお菓子。新潟大学教育学部の学生が商品開発とPRに携わりました。

上品で食べやすい大きなサツマイモの風味豊かな餡がしっかり主張してきます。10月末から使われているサツマイモは、今年採れた新もの！ずっしり甘い餡と柔らかなパイ生地のハーモニーは新大ジェンヌのティータイムにぴったりです。(渡邊)

ちなみに…

### 先輩スタッフも食べちゃいました♡

焼きドーナツだけだと米粉のおかげで満足感◎！素朴な味が病みつきです。もっと食べたくなりますね。(小林)

### バナナを試食

袋を開けた瞬間に、バナナの甘い香りが広がります。バナナの味もしっかり感じられて、バナナ好きにはお気に入りの一品になること間違いなし！(千葉)

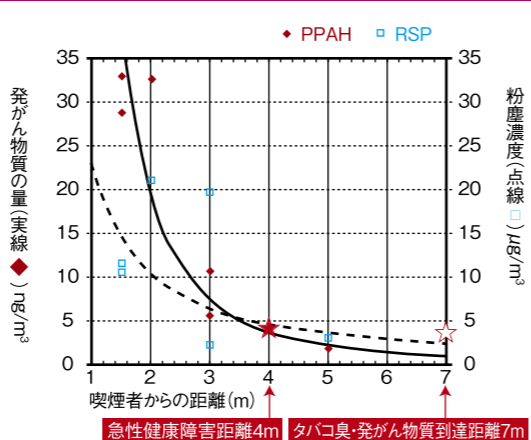
【記事】石戸・古井・難波・山口・渡邊・小林・千葉

## 受動喫煙の害をなくしましょう！

新潟大学保健管理センター

新潟大学は、キャンパス内全面禁煙になってから約1年半が経ちました。現在、キャンパス内はクリーンな環境に近づき、全面禁煙の効果が出ています。しかし、特にキャンパス周辺での喫煙が問題で、近隣住民の方の迷惑となる事案が発生しています。タバコは喫煙者だけではなく、周囲の非喫煙者にも受動喫煙の害を及ぼす(右のグラフ)ことを忘れないでください。喫煙は「ニコチン依存症」という、自分の意志では止められない特徴があります。新潟大学保健管理センターでは禁煙サポートを行っていますので、是非ご利用ください。

補足:急性健康障害とは、目・鼻・のどの刺激症状、頭痛、めまい、はきけ、などである。これは無風状態での測定結果で、風向きや複数の喫煙者の場合は、より遠くにも健康被害が起きる。(日本禁煙学会ホームページ<http://www.nosmoke55.jp/action/0603okugai.html>より抜粋)



## 学長にインタビューをしてみても スタッフ緊張! 取材体験記

●学長自身も経験のある「目的のない旅」という言葉が印象的でした。私は生まれてからずっと新潟を離れて生活したことがないので、時間を自由に使える今だからこそできる学生らしい旅に出たくなりました。

●すごく緊張しました。なかなか学長のお部屋に入る機会はないと思うので貴重な体験ができました。大学時代のサークルなど、学長の意外な一面を知ることができたと思います。



●まさか学長と一緒にお昼を食べられるとは! 緊張もしましたが楽しかったです。学食をたまに利用されているらしいので、今度見かけたらもっとたくさんお話を伺ってみたいと思います。

●緊張していましたが、学長はとても気さくな方でほっと安心でした。おかげさまでとても有意義な取材になって、記事も良いものが出来たと思います。皆さん、学長さんの顔と名前、覚えてくださいね!

●短い時間でしたが、「新大生はみんな僕の後輩」という言葉やその他のお話から学長の新大生に対する強い思いを感じ、それに応えられるように頑張っていきたいと思いました。

●今号企画の段階から、ランチ企画を推してまいりました。訪れた学長との念願のランチ…! 緊張もありましたが、学長の話はとてもおもしろくて楽しいひと時を過ごせました。

今号の表紙の写真

### café六法 in 新大祭!



表紙を飾っているのは、新潟大学法律相談部の皆さんです。普段は市民の方を対象とした無料法律相談会などを行っているのですが、10月18日の新大祭では「café六法」という喫茶店を出店していました。そこは六法が飾られていたり、「フルーツ界の法曹三者! りんご・みかん・ぶどうのフルーツミックス」とメニューが法律用語になぞらえたりと法律の香り漂うお店でした。部員の皆さんはとても仲が良さそう、集合写真の撮影となると、六法片手にみんなで楽しそうにポーズをとってくれました。店員として振る舞う凛とした姿、写真撮影時の和気あいあいとした姿、メリハリばっちりの素敵な皆さんでした。

【撮影】小林 【記事】難波



## 年末年始の諸注意

年末年始にかけては、忘年会や新年会など飲酒を伴う機会が増えることと思いますので飲酒マナーは必ず守りましょう。また、帰省などで気が緩み、思いがけない事故や事件に巻き込まれる危険性があります。そのようなことがないように、冬期休業中も新潟大学の学生であるという自覚を持ち、責任ある行動を心がけ、安全に過ごしてください。なお、万が一事故等に遭った場合には、速やかに所属学部・研究科の学務係まで連絡してください。土日及び祝日、年末年始は守衛室(Tel:025-262-6028)まで連絡してください。

## 編集後記

新大広報193号をご覧いただきありがとうございます。今号から副編集長を務めます櫻井です。今回は特集で高橋学長にお話を伺ってきました。私はカメラマンとして同行しましたが、震えて写真がふれるんじゃないかって心配するほど緊張しました。でも最後は何とか緊張もほぐれ、楽しくランチを一緒にできてよかったなと思います。写真もたくさん撮れました!今号も見どころ満載。周りの方にもぜひ勧めてください。

新潟の冬は寒いですが、寒さに負けずに乗り切って次号もまた元気にお会いしましょう。

新大広報副編集長 櫻井 直道

### 【学生編集スタッフ】

石戸 亜利咲(人文学部1年) 古井 瑞紗(人文学部1年) 渡邊 侑菜(人文学部1年) 安孫子 陽一(医学部2年) 伊藤 伸也(経済学部2年) 大西 瑛子(人文学部2年)  
櫻井 直道(人文学部2年) 佐藤 夏樹(人文学部2年) 千葉 麻子(人文学部2年) 難波 勇太(工学部2年) 山口 広大(教育学部2年) 吉川 武宏(経済学部2年)  
笠井 佑有(経済学部3年) 小林 由依(農学部3年)

【職員スタッフ】 村山 佳菜絵(学生支援課) 逢坂 真理子(広報室)

スタッフ  
募集!!

## 私たちと一緒に新大広報を作っていきませんか?!

新大広報では現在、学生編集スタッフを募集しています。企画から、取材、記事の作成、編集まで学生が主体となって活動しています。

**応募方法** 下記のQRコードから新大広報携帯HPへアクセスし、HP内のメールフォームより

①学部・学年・学籍番号・氏名、②「学生スタッフ希望」と書いて送信してください。



## 新大広報の表紙を飾りませんか?!

新大広報では、表紙に出ただけの新大生を募集しています。仲の良い友達、部活・サークルの皆さんで一生に残る新大での思い出をつくりませんか? 学生編集スタッフが撮影に行きます!

応募は右のQRコードから新大広報HPまでアクセス! HP内のメールフォームより

①学部・学年・学籍番号・氏名 ②「表紙スナップ写真希望」と書いて送信してください。

たくさんのご応募お待ちしております!

ココです!



QRコードが読み取れない場合や、パソコンからの投稿はこちらから

[http://www.niigata-u.ac.jp/mobile/shindai\\_kouhou.html](http://www.niigata-u.ac.jp/mobile/shindai_kouhou.html)

個人情報の取り扱いについて 新大広報では皆様からお預かりした個人情報につきまして、責任をもって管理することをお約束いたします。アンケートや誌面へのご意見、掲載希望他、お預かりした個人情報は新大広報の企画の参考にさせていただきます。この目的以外に使用したり、第三者に提供したりいたしません。ご記入いただいた個人情報に変更が生じた場合は速やかに上記アドレスまでご連絡ください。また、同アドレスにご連絡いただくことによって、ご本人に限り個人情報の開示・削除・訂正をもとめることができます。

※QRコード<sup>®</sup>は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

### 【新大広報 Back Number】

[http://www.niigata-u.ac.jp/profile/1/100\\_pamph/shindai\\_kouhou.html](http://www.niigata-u.ac.jp/profile/1/100_pamph/shindai_kouhou.html)

新大広報のバックナンバーは上記のURLから閲覧することができます。また、学務部学生支援課で受け取ることもできます。

新潟大学ホームページ

<http://www.niigata-u.ac.jp/>

2014年冬号 [No.193]

編集・発行 / 『新大広報』学生編集スタッフ  
新潟大学学務部・新潟大学広報室  
印刷 / (株)第一印刷所

リサイクル適性<sup>®</sup>  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。